

令和5年2月吉日

子ども家庭支援センターゆめわかば 保護者各位

子ども家庭支援センターゆめわかば
園長 徳永 多江子

「放課後等デイサービス事業自己評価」(保護者向け)

の結果について (報告)

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所における「放課後等デイサービス事業自己評価」(保護者向け)について、ご協力いただきありがとうございました。結果につきましては、概ね高い評価の回答をいただきました。つきましては、課題となることに関して報告させていただきます。

○放課後児童クラブや児童館との交流の機会について

「どちらでもない」と「いいえ」のご意見がありました。新型コロナの感染防止の為、行動制限してきたこともある中、戸外の公園や川遊びの際に自然な形で地域の子どもとふれあって遊ぶ機会がありました。交流の企画については、今後、検討していこうと思います。現在は、新型コロナの感染状況を見ながら、3園の事業所と交流を再開しているところです。

○父母の会活動支援や保護者会等の開催により保護者同士の連携について

今年度は、12月3日(日)に2年ぶりに親の会主催による「親子合同行事」(スタンプラリー)が開催され、子どもたちの笑顔に触れられてやって良かったという意見が多数聞かれました。職員の方では、実行委員を立ち上げ親の会と連携をとらせていただきました。中には、この数年コロナ禍により、交流の場が減り、同園の保護者の顔が分からないというご意見もありました。事業所としても親の会とより一層連携をとっていきたいと考えています。

○子どもは通所を楽しみにしているかについて

「どちらでもない」のご意見が若干ありました。子どもたちが、楽しみに通える場でありたいというねがいを基に職員一同活動の中身づくりや対応について毎日の打合せを行っています。しかしながら、日によっては活動の内容、仲間との関わり、職員の対応等、様々な思いから気持が向かない状態があると保護者の方へご負担を募らせることになってしまいます。子どもさんの気持を読み取り、どのような対応が必要であるかを保護者の所見も聞かせていただきながら分析し安心して通える場となるよう努めていく所存です。お困りの点がありましたらいつでも職員へお申し出ください。今後共、ご意見のほどよろしく願いいたします。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 5年 2月 27日

事業所 子ども家庭支援センターゆめわかば 保護者等数(児童数) 21 回収数 21 割合 100 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	0	0		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	2	0		配置数は、満たしているが専門性をより高めていくために研修を重ねていきます。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	0	0		
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	21	0	0		
	⑤ 活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	21	0	0		
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	6	2		コロナの感染防止対策を取りながら、子ども同士の関わりを検討していきます。
保護者への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	0	0		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	1	0		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1	0		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	2	1	コロナ禍により、保護者間の交流が減少した。	親の会で、親子合同行事を開催するにあたり、職員も実行委員を立ち上げ準備段階から共同で取り組みました。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	2	0		苦情や困りごとが生じた際は、迅速に対応するように努めていきます。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	0		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	0	0		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	20	1	0		
非常時等 の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	1	0		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	0	0		
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	19	2	0	楽しみにいく日とそうではない日がある。	改善策を早急に検討し、保護者への説明と子どもが安心して楽しく通えるように対応に努めます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	21	0	0		

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

令和5年2月吉日

子ども家庭支援センターゆめわかば 関係者各位

子ども家庭支援センターゆめわかば
園長 徳永 多江子

「放課後等デイサービス事業自己評価」(事業所向け) の結果について (報告)

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所における「放課後等デイサービス自己評価」の実施に伴い貴重なご意見をいただきありがとうございました。主に意見のあった結果について、報告いたします。

○環境・体制整備の事項で、「職員の配置数は、適切であるか」について「どちらでもない」の意見に登園数に対して、配置数は満たしているが子どもの実態に対して厳しい時があるとありました。個別に対応する場面が多々ある現状の中で、子どもの安全面や発達要求に対する支援等、職員のみなさんの工夫と連携に感謝しております。子どもの安全確保や職員の働き方について随時、考えていこうと思います。

○関係機関や保護者との連携事項で、「放課後児童クラブ等、障がいのない子どもと活動する機会」について「どちらでもない」の意見があり、コロナで外部との交流する機会が減った。しかし、公園や川など戸外で出会った子どもとたちとの関わりがあったとありました。地域の子どもと自然な形で障がいの有無に関わらずふれあうことや交流していくことの意味を捉えていき、活動を通して架け橋となるよう検討していきたいと思っております。次に「協議会への積極的参加について」ですが、法人内の相談支援事業者と連携し情報共有を図りながら協議会への参画を図っていきます。

みなさんの意見を参考にしていき質の向上につながる実践と子ども理解に繁栄した事業所づくりにしていきたいと考えております。今後共、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表： 令和5年 2月27日

事業所名： 子ども家庭支援センターゆめわかば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか	○			子どもの特徴に応じて、職員間で連携	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差のない設備	
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に1度、部門での研修と事業所内研修を実施	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員会議等で話し合い	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			登園児を把握し合い対応の共通理解	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			実践後、反省会を実施	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			個別支援計画を活用して情報共有	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			協議会等に積極的に参加すると共にその内容を全職員で共有していきたい。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			オリエンテーションを実施	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			個別に声かけと相談依頼に対応	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			親の会行事に対し実行委員を立ち上げ	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		活動内容によっては、地域の方へ協力依頼	コロナ等の感染防止対策していきながら、地域とのつながりを作るようにしていきたい。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	○			立ち会い訓練と 自主訓練を各曜 日実施	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	○				
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説 明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	○				
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	○			保護者へ確認し 内合わせて内服 薬の確認	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○			随時、速やかに 共有	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)